

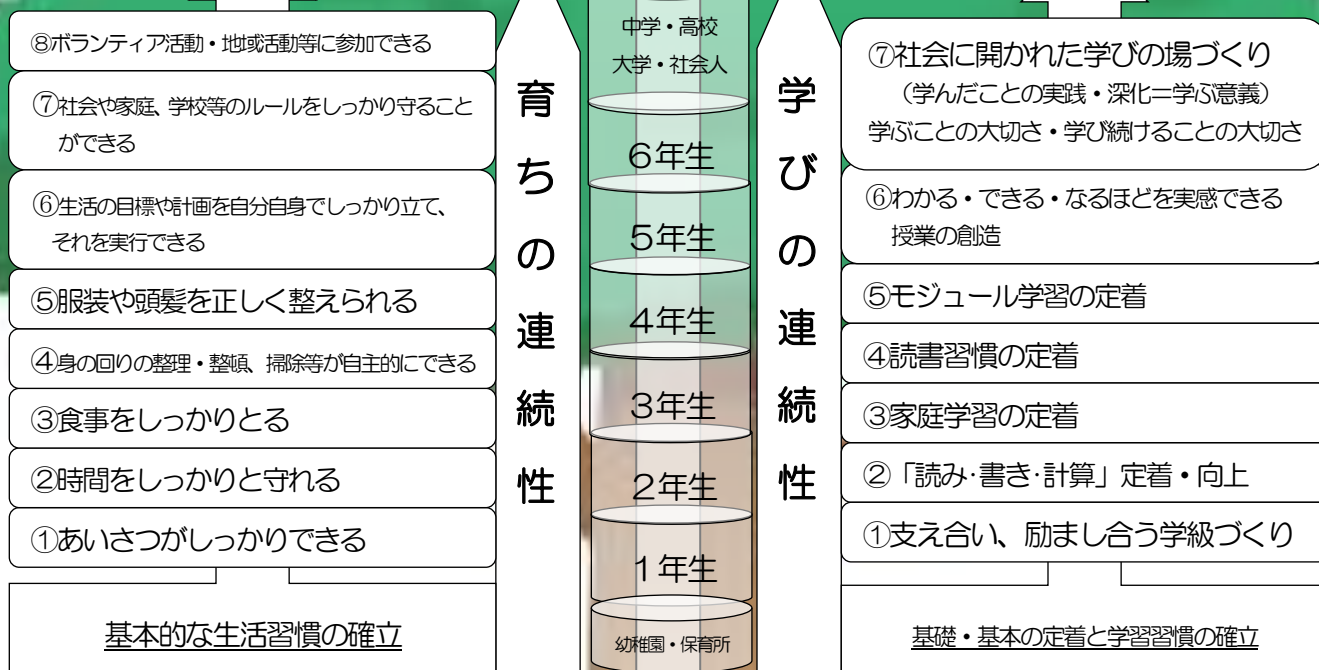
令和6年度 明石市立松が丘小学校学校経営方針

【松が丘小育ちの樹】

松が丘小コミュニティ・スクールをとおして目指すもの
生涯をとおして学ぶ基礎づくり
生きることの喜び、人生を楽しむ、楽しめる力

学校教育目標
「共に育つ学校」
「子どもが育つ学校 教職員が育つ学校 保護者が育つ学校 地域が育つ学校」

たしかに 人生や社会に生かせる学び
ゆたかに 主体的・協働的で柔軟な心
たくましく 人生や社会に向かう心と体



全職員による特別支援教育の推進・教師力を高める研究・研修の充実

コミュニティ・スクールづくり＝まちづくり
「いいまちには いい学校がある」「いい学校は いいまちにある」
いい学校づくりをとおして いいまちづくり

心身に余裕ができる職場環境

松が丘小学校の取り組み優先課題

- 多様な家庭背景を持った子ども理解とその子にあった支援
- 多様な個性を持った子ども理解とその子にあった支援の継続
- 子どもたちへの学力保障 (中学3年進路選択を見通して)
- 学年・学年層・学校チームワーク力の向上 (チーム松が丘)
- 学校・家庭・地域が連携した新しい学校モデル (コミュニティ・スクール)
- 働きやすい職場環境への改善 (学校業務運営改善)
- ネットの正しい使い方の啓発
- 教育環境 (施設・備品・教材・文書の管理) の整備、改善

松が丘小合言葉

松が丘の子どもは松が丘の教職員全員でみる＝チーム松が丘

全体ミッション

「松が丘小学校の子どもたちの名前と顔をおぼえよう！」

松が丘小教職員心得6項目

□授業で子どもを育てるという気概を持つ。

□クラス担任の意識から学年担任としての意識をもち、学年・学年層でのチームワークを深める。

□命にかかわること、人権を傷つける言動は許さないという厳しい姿勢を持つ。

□仕事の効率化は、日々の整理・整頓から、効率化できるところはどんどん工夫する。

□不安→不満→不信の負のスパイラルではなく、安心→満足→信頼の正のスパイラルを得る仕事を。

□授業の相互参観、授業づくりでの相談等教師間の情報交流の活性化。

取組事項

基本的な生活習慣の確立に向けた重点取り組み項目

- A（あいさつ）S（そうじ・整理整頓）J（時間）の徹底
- 「よい子のきまり」の徹底
- 保護者・児童のネット研修の充実

基礎・基本の定着と学習習慣の確立に向けた取り組み項目

- 朝の学習や、家庭学習の徹底（家庭学習の手引き・タブレットの有効活用、保護者への啓発）
- 学習支援ボランティアの発掘・連携（卒業生・大学生・保護者・ブックママ・読書ボランティアとの連携等）
- 読書習慣の定着（学校司書の活用、デジタル世界からアナログ世界への興味を）
- 見える学力（読み・書き・計算）の定着・向上（子どもに自信を）

学校安全重点取り組み項目

- 学校事故の防止・生徒指導問題への迅速な対応に向け、学年間・管理職への報告・連絡・相談の徹底。
- 食物アレルギー事故防止に向け、情報共有と正しい対応を身に付ける
- 災害発生時に最適な安全行動がとれるよう、防災・減災教育の充実を図る

教師力向上重点取り組み項目

- 本校の研究を生かした探究的な学習の実践
- 地域を取り込んだ単元開発（カリキュラム・マネジメントマップの作成）
- 特別支援教育推進・深化に向け、事例研究の継続
- タブレット端末の効果的な活用に向けた研修の充実
- 「子ども主体の学び」「個別最適な学び」への転換
- 授業相互参観ウィークや研究授業への積極的参加

制限のない新年度のスタート！！ 現状維持は退化なり